



2012年3月期 第2四半期決算

(第37期上期 2011年4月1日～2011年9月30日)

株式会社松屋フーズ

銘柄コード9887



みんなの食卓でありたい。  松屋フーズ

1. '12年3月期 第2四半期決算の実績

(1) 単体ベース

(単位: 百万円, %)

単 体	11年3月期 第2四半期実績		12年3月期第2四半期				前年同期比		計画比	
			計画		実績					
売上高	33,401	100.0%	35,350	100.0%	35,769	100.0%	2,368	107.1%	419	101.2%
売上原価	11,172	33.5%	11,523	32.6%	11,315	31.6%	142	101.3%	-207	98.2%
売上総利益	22,228	66.5%	23,826	67.4%	24,454	68.4%	2,225	110.0%	628	102.6%
販売管理費	20,548	61.5%	21,876	61.9%	21,979	61.4%	1,431	107.0%	103	100.5%
(うち人件費)	10,495	31.4%	10,980	31.1%	11,132	31.1%	637	106.1%	152	101.4%
営業利益	1,679	5.0%	1,950	5.5%	2,474	6.9%	794	147.3%	524	126.9%
経常利益	1,785	5.3%	2,070	5.9%	2,615	7.3%	829	146.5%	545	126.3%
純利益	826	2.5%	980	2.8%	1,380	3.9%	554	167.0%	400	140.9%

(2) 連結ベース

(単位: 百万円, %)

連 結	11年3月期 第2四半期実績		12年3月期第2四半期				前年同期比		計画比	
			計画		実績					
売上高	33,730	100.0%	35,670	100.0%	36,070	100.0%	2,340	106.9%	400	101.1%
売上原価	11,234	33.3%	11,606	32.5%	11,363	31.5%	128	101.1%	-242	97.9%
売上総利益	22,495	66.7%	24,063	67.5%	24,707	68.5%	2,212	109.8%	644	102.7%
販売管理費	20,750	61.5%	22,043	61.8%	22,149	61.4%	1,399	106.7%	106	100.5%
(うち人件費)	10,943	32.4%	11,418	32.0%	11,566	32.1%	622	105.7%	148	101.3%
営業利益	1,745	5.2%	2,019	5.7%	2,557	7.1%	812	146.5%	538	126.7%
経常利益	1,733	5.1%	2,100	5.9%	2,569	7.1%	836	148.2%	469	122.4%
純利益	740	2.2%	977	2.7%	1,301	3.6%	560	175.6%	324	133.2%

みんなの食卓でありたい。  松屋7-Eleven

◇既存店売上実績 101.4%

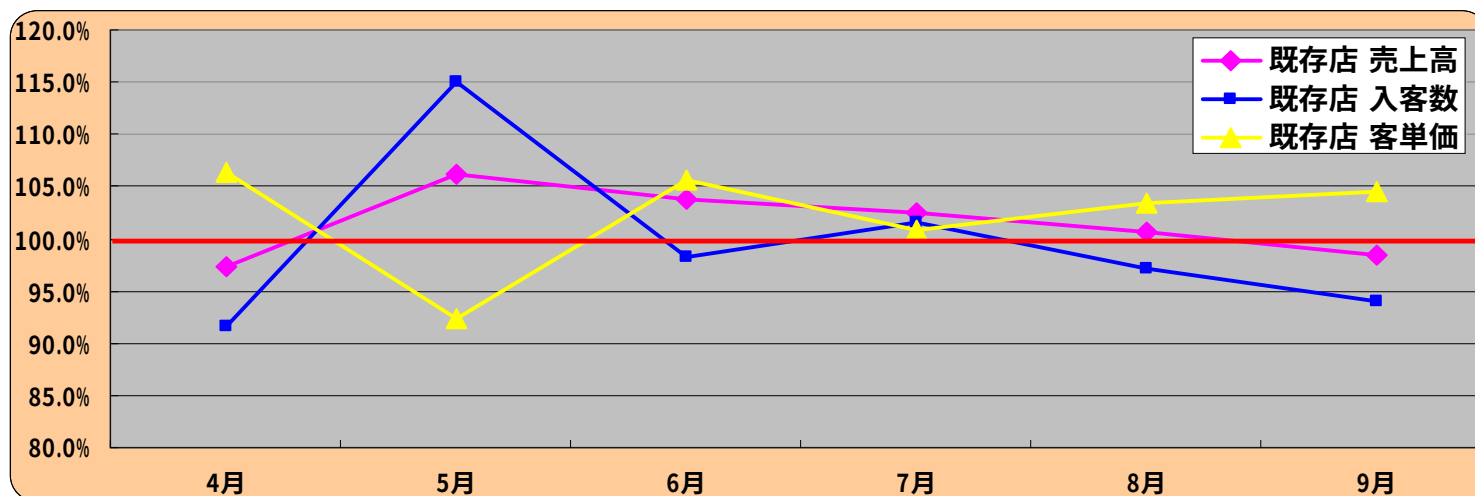
<店舗売上関係指標 既存店前期比>

既存店前期比		期初上期計画	上期実績	計画との差
	売上高 (%)	100.0%	101.4%	+1.4
	売上高 (億円)	303 億円	308 億円	+5億円
	入客数 (%)	98.5%	99.3%	+0.8
	入客数 (万人)	7,145 万人	7,232 万人	87万人
	客単価 (%)	101.6%	102.0%	+0.4
	客単価 (円)	424 円	426 円	+2円

<出店・撤退&店舗改装>

	上期実績	※参考 前年同期
出店	44	24
撤退	4	4
店舗改装計	28	43
うち全面	2	5
うち一部	26	38

牛めしの値引きキャンペーンやカレー・定食等のキャンペーンの他、新商品を順次導入した結果、既存店売上高は計画比+1.4ポイントの101.4%となった。



みんなの食卓でありたい。  松屋フーズ

◇収益分析① (単体決算ベース)

売上原価率 31.6%

○米や牛肉などの主要原材料価格の動向を踏まえた商品開発及び、メニュー構成比の変化等により、原価率は計画比△1.0ポイントの31.6%となった。

売上高販売管理費率 61.4%

- 人件費については、店舗売上高の増加や平均時給の低下、及び店舗生産性向上等の取り組みにより、人件費率は計画通りの、31.4%となった。
- 販管費全体では、売上高増加による固定費率改善等により、計画比△0.5ポイントの61.4%となった。

◇収益分析②（単体決算ベース）

売上高営業利益率 6.9%

- 営業利益は計画比+524百万円（前期比+794百万円）の2,474百万円。売上高営業利益率は6.9%となった。
- 経常利益は、計画比+545百万円（前期比+829百万円）の2,651百万円となった。

当期純利益 1,380百万円

- 当期純利益は、計画比+400百万円（前期比+554百万円）の1,380百万円となった。

※前年同期は特別損失として資産除去債務178百万円計上。

2. 2012年3月期 通期の業績見通し

(1) 単体ベース

(単位: 百万円)

単 体	11年3月期実績		12年3月期 計画				前期比 C-A		期初計画比 B-A	
	通期 (A)		期初計画 (B)		修正計画 (C)					
売上高	69,465	100.0%	73,800	100.0%	75,200	100.0%	5,734	108.3%	1,400	101.9%
売上原価	22,716	32.7%	24,102	32.7%	24,328	32.4%	1,611	107.1%	226	100.9%
売上総利益	46,748	67.3%	49,697	67.3%	50,872	67.6%	4,123	108.8%	1,175	102.4%
販売管理費	42,224	60.8%	44,997	61.0%	45,822	60.9%	3,597	108.5%	825	101.8%
(うち人件費)	21,809	31.4%	22,584	30.6%	23,004	30.6%	1,194	105.5%	420	101.9%
営業利益	4,523	6.5%	4,700	6.4%	5,050	6.7%	526	111.6%	350	107.4%
経常利益	4,680	6.7%	4,800	6.5%	5,200	6.9%	519	111.1%	400	108.3%
純利益	2,054	3.0%	2,300	3.1%	2,460	3.3%	405	119.7%	160	107.0%

(2) 連結ベース

(単位: 百万円)

連 結	11年3月期実績		12年3月期 計画				前期比 C-A		期初計画比 B-A	
	通期 (A)		期初計画 (B)		修正計画 (C)					
売上高	70,221	100.0%	74,440	100.0%	75,770	100.0%	5,548	107.9%	1,330	101.8%
売上原価	22,867	32.6%	24,236	32.6%	24,453	32.3%	1,585	106.9%	217	100.9%
売上総利益	47,353	67.4%	50,203	67.4%	51,316	67.7%	3,962	108.4%	1,113	102.2%
販売管理費	42,680	60.7%	45,423	61.0%	46,206	61.0%	3,525	108.3%	783	101.7%
(うち人件費)	22,734	32.3%	23,483	31.5%	23,904	31.5%	1,169	105.1%	421	101.8%
営業利益	4,673	6.7%	4,780	6.4%	5,110	6.7%	436	109.4%	330	106.9%
経常利益	4,702	6.7%	4,730	6.4%	5,100	6.7%	397	108.4%	370	107.8%
純利益	2,177	3.1%	2,219	3.0%	2,350	3.1%	172	107.9%	131	105.9%

みんなの食卓でありたい。  松屋フーズ

◇2012年3月期 通期業績見通しに関する解説 (単体決算ベース) ①

既存店売上 100.9%

<店舗売上関係指標 既存店>

	上期実績	期初下期計画	修正下期計画	期初通期計画	修正通期計画	計画との差
売上高 (%)	101.4%	100.5%	100.5%	100.3%	100.9%	+0.6
売上高 (億円)	308.3 億円	317.7 億円	313.4 億円	620.7 億円	621.7 億円	+5.5億円
入客数 (%)	99.3%	104.9%	103.0%	101.6%	101.1%	△0.5
入客数 (万人)	7,232 万人	7,493 万人	7,352 万人	14,638 万人	14,584 万人	△50万人
客単価 (%)	102.0%	95.8%	97.6%	98.7%	99.8%	+0.1
客単価 (円)	426 円	424 円	426 円	424 円	426 円	+5円

売上原価率 32.4%

○食材価格については、主要原材料価格の上昇懸念や川島生産物流センター稼動にともなう初期費用計上等により、下期原価率は33.0%としたが、通期計画では期初計画比△0.3ポイントの32.4%とした。

【今期実績 & 計画】

売上原価率：通期計画：32.4% 上期実績：31.6% 下期計画：33.0%

みんなの食卓でありたい。  松屋7-Eleven

◇2012年3月期 通期業績見通しに関する解説 (単体決算ベース) ②

新規出店120店舗

- 期初計画80店 → 修正計画120店舗 (撤退6店舗)
うち、松屋業態110店舗、とんかつ業態10店舗
※過去の最多出店数: 02年3月期121店舗出店

- 店舗改装83店舗
・全面改装22店 ・一部改装61店



改装後の「松屋」立川店



とんかつ業態 主力メニュー
ロースとんかつ定食490円 (ご飯・みそ汁付)

みんなの食卓でありたい。  松屋フーズ

◇2012年3月期 通期業績見通しに関する解説 (単体決算ベース) ③

売上高販売管理費率 60.9%

○販管費率は、新規出店コストや販売促進費の増加等があるものの、売上増加による固定比率削減効果や、節電等の経費削減努力等もあり、期初計画比△0.1ポイントの60.9%を見込んでいる。

[今期計画内訳]

売上高販売管理費率：通期計画：60.9% 上期実績：61.4% 下期計画：60.5%

売上高人件費率：通期計画：30.6% 上期実績：31.1% 下期計画：30.1%

当期純利益見込み 2,460百万円

○営業利益5,050百万円、経常利益5,200百万円を見込んでいる。

○特別損失として372百万円。内訳：店舗減損損失等237百万円、固定資産除却損99百万円、店舗撤退損失35百万円

○当期純利益は、期初計画比+160百万円、前期比+405百万円の2,460百万円を見込んでいる。



本件に関するお問い合わせ

〒180-0006

東京都武蔵野市中町一丁目14番5号

株式会社松屋フーズ

総務部 広報・IRグループ

Tel: 0422-38-1121

<http://www.matsuyafoods.co.jp>

※本プレゼンテーション資料には、将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。

これらの記述は本プレゼンテーション資料発行時点のものであり、経済情勢や市場環境、為替・金利の変動等にかかわるリスクや不安定要因により実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。また、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。掲載された情報やその誤りについて、その理由に関わらず弊社は一切責任を負うものではありません。

みんなの食卓でありたい。  松屋フーズ